

事前のお知らせ



## 児童館においでよ！練馬の児童館展を開催 ～子どもたちの遊びのひろば「児童館」をPR～

と き 1月24日(土)・25日(日)

と ころ 練馬区立美術館(貫井1-36-16) 交通:西武池袋線 中村橋駅下車 徒歩3分

24日から、練馬区立美術館(貫井1丁目)で「練馬の児童館展」が始まる。25日まで開催、入場無料。主催は練馬区立児童館・厚生文化会館。

同展は、地域の子どもの遊びのひろばであり、「子育て・子育て支援」施設である児童館を広くPRし、理解を深めてもらうことを目的に開催されており、毎年、親子連れなど約6,000人の来場者でにぎわいを見せる。

同展は、「あそぼう！ みんなの児童館」がスローガン。区立児童館18館(厚生文化会館児童室を含む)を利用している子どもたちの日常の様子を、各種作品を通して紹介するほか、手作りゲームやこま回しなどで楽しむ子どもたちや、昔ながらの遊びを楽しむ大人の姿が多く見られる。



【昨年の様子】

### 【練馬の児童館展】

「児童館展」は、区内の児童館18館(厚生文化会館児童室を含む)の日常の活動や事業を紹介するとともに日頃児童館などを利用している子どもと大人と一緒に制作した作品を展示し、鑑賞・体験してもらうことで、地域の「子育て・子育て支援」施設である児童館の理解を深めてもらうことを目的としている。

スローガンは「あそぼう！ みんなの児童館」。

昭和52(1977)年から、「児童館合同作品展」として開催してきたものを、平成10年に会場を練馬区立美術館に移し、「練馬の児童館展」としてリニューアルして毎年1月に開催している。通算すると、今回が39回目となる。毎年約6,000人以上が同展に訪れる。



【展示予定作品1】

### 【見どころ】

今年は、卵の殻を再利用した「モザイクアート」等、個性豊かな作品が並びとともに、「みて さわって あそべる」コーナーが見どころにもなっている。

また、2人で力を合わせてボールを迷路の出口まで転がしていく「脱出迷路」や、棒をコースのフレームに当たらないようにゴールまで運んでいく「どきどき迷路」を体験できるコーナーを設けるなど、鑑賞するだけでなく、来場者にも楽しんでもらえる工夫がされている。

会場では区内の児童館18館のすべての「じどうかんだより」を配布するなど、区内の児童館(室)の情報を得られるとともに、日ごろの活動の成果を垣間見られる機会となっている。



【展示予定作品2】

交通:練馬区立美術館(西武池袋線 中村橋駅下車 徒歩3分 車での来場はできません)

【問い合わせ】こども家庭部 子育て支援課 子ども育成係 電話03-5984-5827